

問. 町政や地域の課題についてご意見を記入してください。

(防災)

・防災無線スピーカーについて（屋内スピーカー） ※若い人はスマホなどで情報が早く得られるが、高齢者はそうはできない

気象情報、防災情報等について参考となってありがたいです。しかし、現在は戸外スピーカーのため、冬期間や夜間等の戸を閉め切ったときは、何をいつているのかいちいち戸を開けて確認しないとわからない。光ケーブル等を利用し、戸内スピーカーの設置も一考願いたい。同じ郡内の金山町は戸内外にスピーカーがありうらやましく思った。（本郷 60代 男性）

・災害時の対応について、町からの連絡が防災無線の放送だけでは心配です。（特に豪雨時は放送が聞こえないと思います。）

主な河川の水位や、避難についての情報などがリアルタイムで必要です。どのような方法があるか広報等でお知らせください。（高田 60代 女性）

・防災無線 町から流されるお知らせが集落 1ヶ所に設置されているが全然内容がわかりません（聞こえない）私も年だから諦めているが、若い人はメールとか何かですぐわかると思いますが、私は持っていないのです。合併前は各戸に 1台ずつ設置されていたのに取り払われて集落 1ヶ所のみでの設置となり、ここ何十年も家の中での放送は聞き取れません。諦めが 80%、なんらかの都合でもう一か所設置してもらえらるだろうが 20%です。自分が生きているうちに家での放送が聞こえれば幸いです。町として努力してみてください。（新鶴 80代以上 男性）

・町の放送が聞き取りにくい。スピーカーの位置を動かしたようだが改善されたとは思えない。向い側の北会津の放送が良く聞こえます。人口減少は日本全体で見られ、東京のみ増加のようですね。減少のスピードをおさえるのも難しい。（高田 70代 男性）

(道路)

・「あやめロード」を藤田前の芦ノ牧街道まで延長してほしい。西勝～藤田間は道路の形ができているのだからあれを少し整備して頂けないか。そうすることによって、工業団地の利用価値も高まり誘客の面でも町の活性化にも大いにプラスになると思うのだが如何でしょうか。今のままでは宝の持ち腐れではないでしょうか。（高田 80代以上 男性）

・県道、町道および町駐車場の維持管理運営について、意見いたします。5月の田植え時期になるとトラクターによる耕作作業で土が歩道（車道を含む）に置き去りにされます。（農道は仕方ありません。）6月～7月（梅雨の時期）にかけては、車道と歩道の境界に雑草が育ち、樹木の枝も車道まで伸びてきます。昨年も町建設課に意見させていただきましたが、対応は町役場周辺からの対応で、通学路で邪魔になる場所が後回しでした。冬になると町駐車場の融雪設備を運転せず、膝上ほどの積雪になり翌日の夕方に融雪設備を運転し下校中の中学生が足を取られ転倒し運動着がびしょ濡れになりました。幸い怪我はありませんでしたが、いずれも維持管理する巡回等が必要と思われます。融雪道路でも水が出ない場所や融けない場所などを特定し、維持する

ための対応・対策を取っていただければ幸いです。農家の方の苦勞もわかりますが、何事も起きてからでは遅いので安全第一はもとより、三現主義（現場、現物、現実）に従って対処すべきであると思います。それは建設課だとか、水道課などと言っている前に三現主義で確認する対応グループを組織してみてもいいのではないでしょうか。何事も地区住民や町民の目線で良好なコミュニケーションを取る姿勢が大切です。（高田 60代 男性）

・請負業者の除雪の件について

請負業者は雪が降っても降らなくても補償金がもらえるから朝3時頃から8時ごろまで除雪をしなくても良いような感じにみえるのでしっかりと責任をもって除雪をやってもらいたいと思う。（高田 60代 男性）

・本郷南地区の農地の農道わきに町有地が手つかずで残っている。町道を整備するために基盤整備の時に町が取得したものであるが、有効活用を図るべきと考える。（本郷 70代 男性）

・一定の地域や一定の業種に片寄った施策ではなく隅々にまで目を配ってほしい。高田地域にばかり目がいつているように感じています。商店の方や子供世帯に手厚く、その他には恩恵がないと感じています。新たな発想でダイナミックで誰にもメリットがあるような誰もが納得できるまちづくりをお願いします。例えば、新鶴からも柳津に通じる立派な道路が整備されていますが、ほとんど活用されていないように感じます。往來を見かけるのは、8/10の柳津の花火の時ぐらいです。もったいないと思います。この通りに道の駅をつくる又は分譲住宅をつくったらよいのではないのでしょうか。工業団地も近いし、遊休土地も有効活用できますし。町長も新しくなり期待しています。町長さんの強いリーダーシップを期待します。（新鶴 40代 女性）

・松岸地区の入口の道路が狭く、特に冬期間などでは子供、児童（小中学生）たちの通学に危険を感じている。この道路は以前（2～3年前）永井野地区区長会と一緒に要望を出しており測量も終了している。地区の入口にあった公民館も解体を町役場の指導で解体済みである（2～3年前）町議会に対しても要望は出しており議会でもわかっているはずである。ほかの地区等から要望もあると思うが現場をよく確認し大至急対応をお願いしたい。

町議会でも現場確認と地区区長会や集落への説明を大至急に行い、道路拡張をお願いしたい。

特に松岸川原から集落にはいるところの道路は車の交換ができなく、道路の狭いほかの地区にはこういうところはないとタクシーの運転手さんからも言われている。（70代 男性）

（その他）

・高田地区(できればメインストリート内)に喫茶店や宿泊施設などを検討してほしい。これだけの有形無形の各種文化財や著名な諸行事が一杯あるのに、ゆっくり寛ぐ場所がなく、単なる一過性の味気無い町になり下がっている。観光客など誘客の面からも大きなダメージを与えている。高田町内には、ちょっとした打ち合わせや一休みする喫茶店や泊まる所もなく、行く気がしないという声が多々聴かれるのをご存知だろうか。（高田 80歳以上 男性）

・働く場所

楽しめる場所が少な過ぎて
若者が定着しない（本郷 50代 女性）

・ごみの分別の厳正化は勿論正しいことであるが、少子高齢化が始まっている現状、ごみの分別場所まで運ぶのさえ不便を感じるこの頃である。

今後、空き家対策さえ考えねばならなくなるのですから、もう少し老人が楽に生活できる対策を考えてほしいと願う。（高田 60代 男性）

・人口減少、保健福祉、旧高田町の医療機関不足（高田 60代 男性）

・町発展に基本的に必要なものは町の人口と世帯数です。

高校を卒業すると会津に適切な仕事がないため、他県に行き、町の人口はどんどん毎年減っていきます。

会津に中企業以上のものがあればどんどん町も自分も発展して赤字町村になりません。神奈川県、群馬県以上になります。私は現都庁の隣の住友ビル 17階に勤務したことがあります。

（高田 80歳以上 男性）

・本郷地区の第1の課題は「旧本郷一小あと地利用」と「本郷体育館解体・本郷生涯学習センターと老人福祉センターの本郷庁舎への移転・本郷中プール解体」です。

第2の課題は第1の課題の説明会や懇談会の持ち方です。とても重要な説明会・懇談会にもかかわらず、参加者が少ないということです。原因は、厳しい言い方ですが、町当局の宣伝・意欲・意識・工夫不足です。内容の重要性を一番知っているのは、町当局です。今年2月13日開催の「会津美里町公共施設長寿命化計画」の説明会の参加者はわずか約14名でした。「今回の説明会目標は、〇〇〇人以上！」と具体的に数値をあげ、それを実現するには、どんな宣伝をするか等の工夫努力が絶対必要です。町政から町民が離れていってます。（本郷 60代 男性）

・多くの住民が、美里町の自然の美しさを感じているにもかかわらず、その保全に関する政策があまり見えてこないのが残念です。以前の広報で林業について何度か特集していたのは興味深く読んでいました。自然環境を誇りに思い、みんなで守っていこうと思えるよう町も率先して動いていただければと思います。（高田 60代 女性）

・美里町でも少子高齢化が進んできていますが、40代、50代で独身者が増えてきているように思えます。一生一人で過ごしていくという人ももちろんいると思いますが、結婚はしたいけど理想の人との出会いがない、または性格的に積極性があるので前に進めない、もうあきらめている等いろいろあると思います。そういう人たちのために、町で、大げさにいえばプロジェクトチームを作ってもしできるなら結婚したいと思っている人を集めてイベント等をして後押しをできるようなことができたならありがたいと思います。

一度きりではなくて、定期的にできれば最高だと思います。

ただ、難しいのは結婚相手探すみたいな感じで参加募集しても今更とか、はずかしいとか思って出席する人は少ないかもしれませんので、なんか結婚とかそういうのを前面に出さないで、気

楽に集まってこれるようなアイデアでできたらと思います。

男性が（女性でも）父または母の介護などをしているのを見ると、見ているだけで本当につらくなります。

なんとかこのような人が一人でも少なくなればと思っています。

町としてもいろいろ考えているとは思いますが、一刻の猶予もないところまできているかと思っていますのでよろしくお願いします。

乱筆乱文にて失礼いたしました。（高田 60代 男性）

・町の活性化について

1. 最近閉店する店舗が目につき寂しく思っています。

そこで、町で空き店舗を借りて意欲のある人を探して借りてもらい軌道に乗るまで一定の援助を行う。例えば、多くの人が集えるような業種が良いかと思っています。また、イザベラバードの日本奥地紀行にあるような伊佐須美神社を初めとした歴史のある町としてのPRなど。

産業として、新鶴の温泉は景観もよく、またワインも含め人気があると思うので、他の市町村からも多くの人を呼び込むための核として、周辺に道の駅や、併設で農業体験施設、自然を生かした子供も大人も遊べる公園、景観を生かした一面のスイカ畑、カボチャ畑など何か興味をそそる物を考えては。ほかの地区では、ヒマワリ畑やコスモス畑などがあるように、また、産業品として農産物やその他の物から特産品を作るために東京農業大学と繋がりがあると思うので協力を求めては？などと思います。（高田 60代 男性）

・今回の前町長による不祥事事件は「町会議員」「町議会」「職員」にも一端の責任はある。特に副町長の「わからなかった」という発言は断じてゆるせない。事件の解明と説明責任をはたしてもらいたい。

議会も担当職員が全然わからないということは一般的には考えられないし通用しない。

（70代 男性）

・公園（風の子）の管理体制をまめに行ってほしいです。公園周りの側溝の金あみが除雪機の影響もあってか、曲がっていたりで危険ですので点検をお願いします。

・新用地団地の草が伸び放題で、通学通勤の危険箇所が多いと思います。業者に依頼することも検討していただきますと助かります。（本郷 40代 女性）